

## “第5回労福協まつり”盛大に開催しました！



11月15日（土）米子産業体育館を会場に、午前11時から第5回労福協まつりを開催しました。当日は、11月中旬とは思えないような穏やかな好天に恵まれ絶好のまつり日和になりました。午前10時を過ぎた頃になると午前11時の開始を待ちきれないお客様の姿が見えはじめ、開始から30分も経たないうちに駐車場が満車になってしまいました。その勢いは各コーナーにそのまま反映し、大山おこわや無料の豚汁は早々に予定数量が出てしまうなど、各コーナーとも大賑わいでいた。恒例の抽選会場も同様で、昼過ぎには予定数量の約1,000個全てが無くなってしまう盛況ぶりでした。善は急げとはよく言ったもので、開始早々に高額賞品が当るなど、会場は一喜一憂に包まれていました。昨年から始めた小規模作業所のバザーコーナーは、参加数が昨年に比べ2倍に増え、会場であるサブアリーナの半面に多数の商品が並び、大いにまつりを盛り上げて頂きました。今年は、新たな企画として金魚すくいと焼き芋、よなごの水（ペットボトル）の販売、たこ焼きコーナーを設けましたが、いずれも盛況で好評を博しました。屋外特設テントの横には、昨年も大好評だったミニSLコーナーを設けましたが、来場者数に反映して終了時間まで長蛇の列が途切れませんでした。

第5回労福協まつりを成功させるためにご尽力頂いた実行委員の皆様、当日スタッフとして応援頂きました動員の皆々様、たいへんお世話になりました。このように、まつりが成功裡に開催できましたのは、ひとえに皆様のご協力と感謝しております。本当に有難うございました。さて、来年は、10月18日（日）米子産業体育館を会場に更にスケールアップ！して開催する予定をしておりますのでご期待ください。

## 年末恒例の街頭福祉カンパを行いました

西部支部は、12月の第2土曜日を街頭福祉カンパの日として毎年取り組んでおります。今年も13日（土）に米子市、境港市、日吉津村の3箇所で募金活動を行いました。この度は、昨年と違い穏やかな天候に恵まれましたが、さすがに12月ともなれば、いくら天気が良くても長時間立っていると寒さが身に堪えました。そんな寒い中、募金活動に集まつて頂いた動員の皆様には、たいへんお世話になりました。

今回の街頭福祉カンパで集まった善意の募金額は以下のとおりです。

募金総額 272,244円

内訳：米子市「えるも～る付近」：75,495円

境港市「プラント5」95,674円

日吉津村「ジャスコ・イオン日吉津店」101,075円



## 第55回 鳥取県勤労者美術展を開催しました



この美術展は、勤労者の皆さんのがごろの美術創作の成果を発表する場を提供し、生きがいとゆとりのある生活を実現する一助となることを目的として始まりました。県内東部、中部、西部の持ち回りで開催していますが、今年は労福協西部支部の担当で、米子市美術館を会場に12月14日（日）～21日（日）の間、「写真・洋画・日本画・書道」の4部門を展示しました。

今回から、「私の熱中作品展」と題してジャンルを問わず気楽に誰でも参加できるコーナーを用意しました。

作品は、全部門で128点の出展がありましたが、いずれも本職と見間違えるばかりの力作ぞろいでした。

入賞者につきましては、県労福協の機関紙「ろうふく」に掲載しております。

五月末の総会以降、既に半期の活動を行いました。皆様のご協力のお陰で満足なく活動することが出来ましたことに、西部支部を代表して心より感謝申し上げます。

支部長 八幡 勇治

この他にも、西部支部では、数多くの活動を行っておりましたが、時代に即した取り組みをするべきであると日々検討を重ねております。

初は、交通遺児を支援するために作った「交通遺児カンパ」で寄贈します。目標の重量まであと僅かとなりましたので、引き続き回収活動にご協力願います。

私たち労福協西部支部一同は、労福協に結集する会員の皆様の福祉向上を目指し、日々活動しております。紙面に限りがありますので、主だったものだけを紹介させていただきますが、労福協活動を行う上では、行政との連携は必須であります。労福協活動を行って頂きますが、会員の特典として、健康診断や人間ドックを受ける際の助成や慶弔時の給付、生活資金の融資等多くの制度があります。沢山のメリットがある制度で、現在も会員の拡大に努めています。

また、皆様の身边などころでは、労働者スポーツ祭典を行っています。スポーツを通して、違う職場の垣根を越えて交流と親睦を図っています。

日常的には、環境問題にも配慮し、アルミ缶の回収活動も行っています。集まつたアルミ缶は、車椅子と交換し、福祉施設へ寄贈します。

最後になりますが、この紙面でもご報告しております「労福協まつり」も行っています。日ごろ、動員等でお世話になつています。

そこで、年末には、街頭福祉カンパ活動を行っております。

私は、多く皆様に出かけて頂けるまでになり、役員一同たいへん喜んでおります。

一年間有難うございました。

